

## 平成24年度能美市地域福祉活動計画

### 第1回アクションプラン推進協議会及び第1回評価委員会

日時：平成24年5月28日（月）午後7時30分～午後8時40分

会場：辰口健康福祉センター

参加者：田中邦一、村上洋子（学識経験者）、高塚亮三、宮田 明、橋本八重子（地域福祉人づくり委員会）、吉田 良（地域福祉ネットワークづくり委員会）、喜多泉、清水奈津美（地域福祉支えあいのしくみづくり委員会）、西川方敏、武田裕幸（私たちのボランティアセンターづくり委員会）

欠席者：井上 徹（地域福祉ネットワークづくり委員会）

社 協：宮本会長、斉藤事務局長、新川次長、海道、谷、高畑、小西

#### 1 開会挨拶（宮本会長）

昨年と殆ど同じ方々に、アクションプラン（以下、「AP」という）推進協議会並びに評価委員会の委員にお願いしたところ、快諾していただきありがとうございます。AP推進協の委員の方々には第2次地域福祉活動計画策定ワーキング部会の委員にお願いすることになるが、高塚さんは、社協の理事であり策定委員会の委員にお願いしたいので、人づくり委員会からは副委員長を2名とさせていただきました。本年度は第1次の最終年度であり、第2次計画の策定も同時並行する形の中で、第2次ワーキング部会のメンバーとして、お忙しい中ではありますが、よろしく願います。

#### 2 委嘱状交付

レジメ2・3ページに各名簿あり

AP推進協議会理事、評価委員会委員併せて宮本会長より委嘱した。

#### 3 会長、副会長及び委員長、副委員長の選出について

（事務局）

AP推進協議会会長、副会長の選出、及び評価委員会委員長、副委員長の選出ですが、いかがいたしましょうか。

ご意見等ないようでしたら、事務局案として、この計画の1年目から4年間していただいている委員長の高塚さん、副委員長の西川さんに、そのままお願いしてもよろしいでしょうか。

（拍手で承認）

就任について、高塚氏、西川氏が承諾された。

評価委員会の委員長、副委員長についても特にご意見ないようでしたら、委員長に田中さん、副委員長に村上さんをお願いしてよろしいでしょうか。

（拍手で承認）

就任について、田中氏、村上氏が承諾された。

#### 4 各AP委員会からの報告について

（事務局）

本来なら委員長の進行で会を進めていただくものですが、本日は最初でもあり、事務局で進めさせていただきます。

5月28日にAP委員会の委嘱状交付式の後、行われた各委員会の報告からお願いし

ます。

<地域福祉人づくり委員会> 高塚委員長

最初ということで、何人かの新しい委員もいたので、これまでやってきたことを確認し、これから何をするかを話し合った。次回は、6月15日に開催する予定。

これまで、年度の最後に反省会をし、それが飲み会だったが、そこで、いい意見が出たので、今年度は第2回目の時に飲み会をしながらざっくばらんに話せるようにということで決定した。

人づくり委員会については、日頃、何を考えているかということが大事ではないかと思う。委員の皆さんが、それぞれ、自分は普段、何ができるか、あるいは何をしているかを2回目に話し合いをしようと思っている。

<地域福祉ネットワークづくり委員会> 吉田副委員長

井上さんが第1回目は欠席されたので、副委員長の私のほうから報告する。第1回目の委員会で委員長、副委員長を昨年同様、井上さん、私、吉田良がなることに決まった。メンバーも少し変わり、今のメンバーで、期待できる1年になりそうだ。地域福祉委員会は、町（内）会が中心にやっているが、まだ、できてないところがあるので、今年は何とかして、全74町会に設置していく意気込みである。

また、いきいきサロンは、地域福祉委員会の活動の大きなシェアになっているので重点的に取り組んでいきたい。これもまだ、設置、活動のないところに働きかけていきたい。次回は、7月3日に開催する予定。

<地域福祉支えあいのしくみづくり委員会> 喜多委員長

今年は、新しい方が2名加わり、とてもパワフルな方2名なので、のみん劇団はさらにバージョンアップするだろうと話をしながら、啓発活動として、のみん劇団は今年も続けようと言った。家庭内の教育、支えあいということで、お父さんの参加、啓発、イクメンパパも去年、取り組んだが、今年も続けていくことになった。また、ファミリー・サポート・センターの協力会員の募集をして、協力会員を増やそうということになった。そこで、どこで啓発活動をしたらいいかということで、根上地区の喫茶トロイカで、いろいろな集まりがあるそうなので、その集まりの中に入れてもらおうと話し合った。「いざ、トロイカへ」。

あとは、能美市民ボランティアフェスティバル等で啓発できたら・・・という話が出た。次回は6月22日、ふれあいプラザの和室で行う予定。

<私たちのボランティアセンターづくり委員会> 西川委員長

新しいメンバーは、1名で、あとは昨年からのメンバー。昨年度、春まちぼかぼかプロジェクトのひとつの分科会で、ここ辰口健康福祉センターで行った、ボランティアセンターの試運転だが、これを毎月やれないかということを経験してみようということで話がまとまった。月1回の定例会なのだが、来月の開催は無理なので、なるべく、今後、月1回できるようにもっていききたい。委員会の話し合いとしては、同じメンバーで固まると、住民の方の意見に欠けるかと思っていたが、新しいメンバーが入ったことで、話し合いに期待できる。送迎ボランティア等の制度的な動きの面も今年は少しまとめてみたいと思う。ボランティア活動においてボランティアをただ集めるだけでなく、そのような制度面についても考えていきたい。

5 第1次計画まとめと第2次計画策定にかかる実施スケジュールについて  
レジメの7・8ページを参照しながら、事務局より説明

おおよそ、9月末までに1次計画としてまとめるもの、2次につなげるもの、などを整理していただきたい。また、1月には福祉フォーラムと記してあり、年1回の報告会ということで開催したいと思っています。その報告会の形態については、これから、みなさんと一緒に検討していくこととします。9月までに今までの取り組みをまとめていただき、達成できなかったことや、残った課題など、2次の課題としてつなげるものなどをまとめていただきたい。

次回7月は、前半は1次のまとめのAP推進協議会、後半は2次計画の策定のワーキング部会というふうに、推進と策定を同日開催させていただきたい。

策定委員会のメンバーについては事務局で、もう少し検討し、次回に名簿を出したいと思います。

(宮田氏) ワーキング部会はこのメンバーだけなのか。

(事務局) 市の関係課も必要なら、福祉課の職員に入ってください。

(宮田氏) ワーキング部会では高塚氏が抜けるのか。

(事務局) オブザーバーとして、出席して頂きたいと思います。

(宮田氏) ワーキング部会は、市が先導するのか

(事務局) 社協がとりまとめます。

(高塚委員長) 市は、2次の地域福祉計画との整合性をはかるという意味で参加するのか。

(西川福委員長) 学校関係者は参加しないのか。

(吉田氏) 市の職員は社協に丸投げみたいで、住民がしている会合に参加していない。

(事務局) 市からのワーキング部会部員が、もし、その時に都合が悪ければ代理出席も可ということをして市にお願いしてみます。

(喜多氏) 9月ごろに整理をするということを示されたが、課題等の整理など、そのまとめ方の様式みたいなものを出していただけるとありがたい。

(会長) 4年間の実績の中で2次計画に盛り込むものをまとめ、2次計画へつなぐ課題をまとめていただきたい。

(事務局) まとめ方の様式を事務局で考えてみます。

6 その他

- ・ 能美市第2次地域福祉計画の冊子について
- ・ 県社協及び、日本地域福祉学会北陸ブロック担当者（金城大学）からの依頼について
- ・ 次回 開催日 7月9日（月） 19時30分～
- ・ " 会 場 辰口健康福祉センター

7 閉会のあいさつ（高塚委員長）

今年度は、何か、新しいことには、手を付けられないような気がするが、2次を見据えて、1次のまとめをしていただきたい。その際にどういった行動をすればいいか、もう一度、各AP委員会に持ち帰って確認をしていただきたい。そのうちに社協からまとめ方の様式なども出されると思う。今日はご苦労様でした。

